



crossing cafe



Vol.35

2026.6.1

発行:スペースベン
毎月1日 307部発行
(webでも配信中)

spacebenfans.com/kawaraban.html

space BEN 映画上映会 2026年7月4日 上映開始 13:00/17:00

「万引き家族」是枝裕和×「パラサイト 半地下の家族」ソン・ガンホ

ベイビー・ブローカー

BABY BROKER

カンタ映画祭2位
最高興行記録
その年の年間興行
6.24!

ソン・ガンホ カン・ドンウォン ペ・ドゥナ イ・ジウン イ・ジュヨン

TOPIC

space BEN 映画上映会 「ベイビー・ブローカー」

クリーニング店を営むサンヒョン(ソン・ガンホ)と、孤児院出身のドン(カン・ドンウォン)は、赤ちゃんポストに預けられた赤ちゃんを連れ去っては、里親に売り飛ばすベイビー・ブローカーでもあった。しかしある雨の夜、自分の赤ん坊を預けた若い母親が心変わりして戻ってきてしまう。赤ん坊が居ないことに気づいて警察に通報しようとしたため、共に里親を探す旅に出ることになる…。

〈監督〉是枝裕和
〈出演〉ソン・ガンホ カン・ドンウォン ペ・ドゥナ イ・ジウン イ・ジュヨン

© 2022 ZIP CINEMA & CJ ENM Co., Ltd., ALL RIGHTS RESERVED

〈theater information〉



八戸東高校演劇部自主公演in南郷
【日時】2026.6.7(日) 13:00開演
【会場】八戸市南郷文化ホール
【料金】無料
【問合せ】八戸東高校 ☎43-0262
「BACKSTAGE」「NO MUSICAL NO LIFE!」のミュージカル2本立て。



コンテンポラリーダンス新進振付家育成事業2026
Choreographers 2026 八戸公演
磯島未来振付作品・参加者募集

お試しワークショップ
【日時】2026.8.9(日)13:30~16:00
【会場】八戸ポータルミュージアム はっちシアター1
【参加費】無料
※公演に参加希望の方は原則参加してください

本番
【日時】2026.11.28(土)・29(日)
【会場】八戸ポータルミュージアム はっちシアター2

世代を超えて、ダンスを探る旅へ。八戸で生まれ育った振付家・磯島未来による新作ダンス作品。ともに創作を募集します。将来自分で振付作品を作りたい人や、すでに作っている人の参加を歓迎します。

【募集地域】青森県・岩手県
【募集対象】小学5年生~40代
※小学生~高校生の参加の際は、保護者の同意書が必要です
【募集人数】10名程度(応募者多数の場合、選考)
※お試しワークショップへはどなたでも参加可能
【参加条件】①会場まで通える方(交通費は自費負担) ②練習日程・リハーサル・公演に参加可能な方

〈参加申込み〉
練習日程・詳細もご覧いただけます



https://pro.form-mailer.jp/fms/547f62f4351400

【問合せ】スペースベン 田中勉
☎080-6025-0990(ショートメッセージ可)

2026年 **7月4日** 13:00/17:00 上映開始
※30分前開場 ※上映時間130分

会場/スペースベン
入場料/前売一般 1,800円
高校生以下 1,200円

※当日500名増し ※ドリンク等の料金は別料金です

お問合せ:スペースベン 田中勉 ☎080-6025-0990(ショートメッセージ可) ※出られない時は折り返しお電話します
e-mail owner@spaceben.com

〈チケット購入・予約〉

https://t-dv.com/bb202607



※公共交通機関でおいでいただくか近くのアパホテル裏の西町駐車場またはタイムズ八戸柏崎(どちらも有料)をご利用ください
(近隣駐車場のご案内) https://spaceben.com/parking.html

〈スペースベン6月の予定〉

FANS 予定 第1687~1690回

毎週金曜日の夜7時30分から約30分の芝居やダンスやライブを楽しむ企画です。
一般前売500円/大学生以下前売200円(当日それぞれ100円増)

「だべり場」「かたり場」「ほだれ場」随時開催しています

〈Dance Lesson〉

- 毎週月曜日 18:00~19:00/HARU House dance Beginner
- 毎週火曜日 20:15-21:45/KAZU HIPHOP DANCE SCHOOL
- 最終水曜日 19:30-20:30/SEGA HIPHOP

〈古典戯曲を味わう会〉

国内外の古典戯曲から参加者で選んだ作品を読み、楽しむ企画です。

- 6/2(火)・16(火)開催 15:00-16:30予定。
- ※イブゼン「ヘッダ・ガーブルル」を予定
- ※参加費¥100。Zoomにて開催中。日時等変更になる場合があります。

〈Free Column〉

劇場の
片隅から
文/安達 良春

自宅に大量の本がある。漫画から小説まで取り留めがないのだが、その中に縁あって譲り受けた本の一群がある。古い「別冊 太陽」が中心で、これがなかなか面白く、興味深い。「日本の神」「文楽」等硬めのものから「子供の昭和史 名作コミック集」「アメリカンニューシネマ」等世俗的な物までテーマが幅広く、どれも掘り下げられている。1972年に創刊されたムック本の走りと言われ、現在も発行されている。あまりに大量にあったので置く場所もなく全てではなかったが、無理をしても譲り受ければ良かったとも思っている。

〈メンバーズカード〉

チャージ可能なプリペイドカードで、入場の際ご提示いただくと前売料金で入場いただけます。また、どの公演でも入場料から3%値引きいたします。チャージは現金でもクレジットカードでも可能です。



〈キャッシュレス決済〉

「PayPay」「iD」他、カード払いに対応しています。

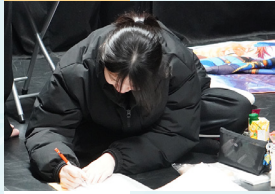
- 各詳細は080(6025)0990にお電話でご確認ください

特別寄稿

第17回八戸ダンスプロジェクト 参加スタッフより 舞台づくりを通して

文/大里 美咲・奥寺 ナミ
坂本 明美・赤坂 優衣
櫻庭 煌大

※記載の学年は公演時のものです



〈照明〉

大里 美咲

(八戸東高等学校表現科3年)

11月からこのプロジェクトに途中参加し、初めはパフォーマーの方とスタッフの方とのコミュニケーションをとることに不安を感じていました。しかし、パフォーマーの皆さんの作品に対する深い想いを聞くうちに、「この熱量を照明で支えたい」と強く思うようになりました。

照明のプランを一からつくることは初めてでパフォーマーの方々と話し合いながらやりたい演出をすり合わせていくことが難しかったです。理想の演出を形にする難しさや、ゲネプロでの機材トラブルなど、本番直前まで試行錯誤の連続でした。ですが、その苦労があったからこそ、技術的にも精神的にも大きく成長することができたと思います。パフォーマーの方々と舞台を作り上げた時間は、何物にも代えがたい経験となりました。このプロジェクトで得た学びを大切に表現し続けたいです。



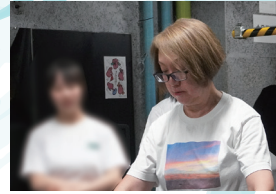
〈舞台監督〉

奥寺 ナミ

(八戸東高等学校2年)

6月から参加して、初めはどうなるか分からなかったけど、色々教えていただいて、助けていただけたおかげで成長することができました。

音響や照明の講座に参加して、初めて詳しい内容を知ることができて、とても楽しくて勉強になりました。学校でやっていることよりも、もっと踏み込んだ内容をさせてもらえて、新たな体験ができました。色々な年齢の人と関わることができて、難しいこともありましたが、とても良い勉強になりました。パフォーマーの方が色々な思いを込めて作品を作っているところに触れられて、とても心を動かされました。とても良い体験でした。ありがとうございました。これからに活かしていきたいです。とても楽しかったです。



〈音響〉

坂本 明美

(八戸市)

今回はダンスプロジェクトの意義に賛同してスタッフとして参加する事に決めました。それは、チャレンジ! 普段とは違うことへの挑戦で、チャレンジこそが人生を変化させる第一歩だと思ったからです。

回を重ねるごとに、みんなとの連携や秒単位での調整などを経て調和が生まれ、間違いなくブラッシュアップされて行き、一人では成し得ないものの創造へと繋がりました。

この充実感を多くの方に体験して欲しいと思います! あの場合に居られた事に感謝します。本当にありがとうございました!



〈音響〉

赤坂 優衣

(八戸東高等学校2年)

最初、このプロジェクトに参加するとき、滅多に何かに参加することがなく、不安でいっぱいでした。でも、音響の講座では、簡単なことだけを教えてもらうかと思っていましたが、ケーブルの通し方から、ひとつひとつのつまみの意味まで教えてもらい、とてもいい体験になりました。本番ではパフォーマーの方としっかりコミュニケーションを取り、分からなくならない様ひとつひとつ確認することで、成功できたと思います。もう一人の音響スタッフの明美さんとも協力して、うまく役割分担をして不安をなくしながらできました。とても楽しかったです。勉強になりました。



〈映像〉

櫻庭 煌大

(三本木高等学校附属中学校3年)

このダンスプロジェクトへ参加を決めたのは、元々「映像」という分野に興味があり参加を決意しました。いざ始めてみると何から手をつければ良いのか分からず戸惑うことが多々ありました。

そんな時にアドバイザーと周りのメンバーに助けられました。現場に温かい雰囲気が流れていて、作業やその他の活動もしやすく自分の今のベストを尽くすことができたと感じます。

「映像」の手法で携わることができたのがこの八戸ダンスプロジェクトが初めてで良かったと心から思っています。

これからも自分の夢へ向かって行けるようこの一步目を糧に次の足を踏み出せるよう頑張りたいと今、思います。



■第17回八戸ダンスプロジェクト
2026.3.14(土)・15(日)
スペースベン

〈第18回八戸ダンスプロジェクト〉
参加者募集開始しました

※詳しくはホームページをご覧ください

<https://spaceben.com/danpro-info.html>


FANSで上演・LIVEをやってみませんか?

ジャンルは問いませんので、まずはお気軽にご相談ください



Director

田中 勉

〒031-0081 八戸市柏崎1-11-8

mobile 080(6025)0990 Fax.050(3588)8350

e-mail owner@spaceben.com

<https://spaceben.com/>

crossingcafe

fanscross

crossingcafe

crossingcafe

@fanscafe



FANSってなんだ!?

小劇場「スペースベン」にて、毎週金曜日の夜7時30分から、約30分の芝居を楽しんでいただく企画です。芝居に限らずライブ・ダンス等、ジャンルの枠にとらわれず、金曜日の夜には“ここで何かおもしろい事を行っている”という場になればと思います。なお、料金は特別番組以外全て前売り500円、学生は200円です(当日100円増し)。上演の場を求めている方、刺激を求めているあなた、ご連絡お待ちしております。